

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	治癒切除不能な膵癌患者さんに対する二次治療としての NAPOLI レジメンと modified FOLFIRINOX 及び FOLFIRI の有効性及び安全性をそれぞれ比較することを目的とした後ろ向き研究
	研究目的	治癒切除が不可能な膵癌患者さんに対する二次治療としての NAPOLI レジメンと modified FOLFIRINOX 及び FOLFIRI の有効性及び安全性をそれぞれ比較することを目的としています。有効性については生存期間等を比較すること、安全性については重篤な副作用の発現割合を比較することを目的としています。
	研究対象者	2014 年 12 月から 2021 年 6 月の間に、当科において二次治療として NAPOLI レジメン、modified FOLFIRINOX 又は FOLFIRI を開始した治癒切除不能な膵癌患者さん。
	研究期間	西暦 2021 年 12 月 6 日 ~ 西暦 2022 年 6 月 30 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研 究責任者	手塚 瞬
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	消化器内科肝胆膵肝胆膵
	共同研究の場合、共同研 究機関および各施設で の研究責任者	なし